

副食形態一覧表

名称	写真	特徴	患者状態	嚥下ピ ラミッド	藤島G	ユニバー サルデサ イン	食品許 可基準
普通食		・一般的に家庭で食 べる形態	咀嚼、食塊形成、送 り込み、嚥下、喀出と もに良好		10.9		基準外
軟菜食		・容易に噛み碎ける 硬さ。 ・一口大	咀嚼やや弱いが、食 塊形成、送り込み、 嚥下、喀出ともに良 好	L4	8.9	1 容易 に噛め る	基準外
軟・きざみ 食		・軟菜食を細かくした もの	噛み切ることが困難 であるが、食塊形成、 送り込み、嚥下、喀 出は良好	L4	8	1 容易 に噛め る	基準外
軟・きざみ 食あんか け		・上記軟・きざみ食に 増粘剤入り“あん”を かけたもの ・ムース食よりはまとま りにくい	咀嚼、食塊形成が不 十分なことがあるが、 送り込み、嚥下、喀 出は良好	L3	7	2 歯茎 でつぶ せる	基準外
ムース食		・歯茎と舌で容易に 噛み碎ける ・まとまりやすい ・汁物はトロミ付	咀嚼、食塊形成が不 十分なことがあるが、 送り込み、嚥下、喀 出は良好	L3	7	2 歯茎 でつぶ せる 3 舌で つぶせ る	Ⅲ 不均質なものを たべはじめた嚥下障 害患者向き
ペースト食		・咀嚼の必要なし ・ヨーグルト程度の粘性 ・汁物はトロミ付	咀嚼、食塊形成、送 り込み不十分、嚥下 も不安定。咽頭残留 や喉頭内侵入がある が、交互嚥下や咳そ うなどで除去可能	L2-2	7	4 噛ま なくてよ い	Ⅱ 広い範囲のゼリ ーやム ース